

# 幼児の自然体験型環境学習プログラム

プログラム名	すてきなだからものみ〜つけた！！	
対象年齢	5歳児	
メッセージ ねらい 発見・体感 できること	自分の好きなものを見つけ、見せ合うことで、他者にも大切な物があることに気づく ・自然物の形、大きさ、色の違い ・隠したり、見つけたりすることの楽しさ	
参加者のめやす	幼児 21人 / 支援者 4人	
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:00	①森の中をみんなで散策する ・細いものをさがす ・とげとげしたものをさがす	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもと一緒に歩き心地や危険に気づけるようにしていく。</li> <li>保育者も一緒に探し、発見を共有していく。</li> <li>細いもの、とげとげしたものなど、自然物の特徴を伝えることで、自分なりに気づけるようにする。</li> </ul>
0:10	宝物を探して決める。 宝物を宝箱に入れる。 (生活グループに分かれて)	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動範囲は、保育者が立つなどして示す。</li> <li>”自分の大切なもの”という気持ちで、入れられるような雰囲気づくりをする。</li> <li>友だちが見つめてきたものをグループで見せ合う機会を持つ。</li> </ul>
	②宝箱を隠す。 (いぬ、へびが隠す) ↓ ねずみ、うま (ねずみ、うまが隠す) ↓ いぬ、へび	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちと一緒に工夫して隠したり、協力して探すおもしろさを感じられるように、必要に応じて声を掛けていく。</li> <li>子どもの様子に応じて、数を数えるなどして期待を持って待てるようにする。</li> </ul>
	・隠しているのを待つ間は目を覆う。	・目を覆うことで、聞こえてくる音にも、関心が持てるようにする。



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:25	③遊びを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分達のグループの宝箱を見つける。</li> <li>自分達の宝物を見つけた時のうれしさを友だちと共感できるように、必要に応じて言葉をひろってつなげたり、見守ったりしていく。</li> <li>自分の宝物があるか中身を確認する。</li> <li>たくさんの物の中から、自分の物を見つけれられた理由を聞いたり、認めたりして、宝物に対しての特別な気持ちを持てるようにする。</li> <li>友だちと宝物を見せ合うことで、友だちの選んだものにも良さがあることや、自分の選んだ物とは違うということに気づき、一人ひとりに大切なものがあるということを伝えていく。</li> </ul>
0:30		
	【園や家庭へ帰ってから】	<ul style="list-style-type: none"> <li>五感を意識しながら、園庭の自然物に触れる。</li> <li>宝箱を作り、園での宝物を入れる。</li> <li>自分の気に入った石ころを見つけ、石を順番に展示する。印をして石を隠し合いっこをする。</li> <li>家族の宝物を教えあう。</li> </ul>
準備物・教材等	宝箱4	

